

平成26年度 安全管理優良受注者
株式会社 関組

平成25年度 完成工事
福井港海岸(福井地区)離岸堤消波工事(その3)

敦賀港湾事務所

1. 完成工事の概要

本工事は、福井港海岸(福井地区)離岸堤に据え付けるテトラポッドを製作する工事である。

消波工——製作工

消波ブロック製作
(テトラポッド 25t型) 650個

付工——付工

浚渫 1,200m²
1,414m³
(施工水深 -3.0m 法勾配 1:2)

消波ブロック製作状況



浚渫状況



○工事が輻輳する現場環境



画像 ©2014 Cnes/Spot Image,DigitalGlobe,地図データ ©2014 Google,ZENRIN

工事完成写真



2. 社内の安全管理体制

○第三者機関及び経営者層が同行する店社安全パトロールの実施

- ・月2回の頻度で実施した店社安全パトロールにおいて、月1回は第三者機関(労務安全コンサルタント)が同行する安全パトロールの実施。
- ・店社安全パトロールに当社常務が同行する経営者層パトロールの実施。
- ・敦賀港湾事務所と福井港工事安全対策協議会が合同で行うパトロールに、当社経営者層(常務)の参加。

労務安全コンサルタント同行



経営者層パトロール



合同パトロール(当社経営者層の参加)



○中央安全衛生委員会

社長をトップに会社幹部及び各部門長で毎月実施。

- ・安全環境活動等の報告
- ・店社安全パトロールの結果報告
- ・月間安全目標の決定等々



○技術検討会

部門長及び施工経験者、現場担当で実施。

- ・顧客要求事項の確認
- ・技術提案の内容と履行方法の検討
- ・現場特性を考慮した安全・品質・施工管理の検討



○安全大会

全社員及び協力業者が参加して毎年6月に開催。

- ・優良な協力業者及び社員に対する表彰
- ・外部講師を招いての安全講和



3. 工事現場における日々の安全活動

OKY活動

朝礼終了後、KY活動を実施。

- ・作業内容と手順、安全衛生指示事項の周知
- ・KY活動により、当日作業に潜在するリスクを排除
- ・健康状態の確認と共に、熱中症予防チェックシート記入



○安全衛生打合せ(昼礼)

PM作業開始前に実施。(各主任技術者参加)

- ・安全巡視の結果報告、指示等
- ・翌日の作業内容と手順の確認
- ・各作業間の連絡調整等々



○災害防止協議会

当現場安全衛生協議会により毎月実施。

- ・月間の作業予定と作業の連絡調整及び災害防止計画
- ・月間安全目標の決定
- ・安全衛生管理に関する改善、要望事項等々



○路面散水による粉塵の飛散抑制

資材搬入路や製作ヤード内は、乾燥すると粉塵が発生して作業員や隣接工事に悪影響を及ぼすため、散水車にて資材搬入路と製作ヤード内の散水を行い、良好な作業環境を確保した。



○定期的な資材搬入路の補修

資材搬入路は、未舗装であるため、大型車の頻繁な通行により轍による凹凸が発生し、放置すると車両の通行に支障をきたすことが懸念されたため、定期的に補足材敷均しによる路面補修を行った。



4. 安全教育の充実

○安全教育・訓練

- ・安全教育は大型スクリーンとプロジェクターを使用した安全ビデオの上映や資料を映し出して実施。また外部講師による安全講和も実施。
- ・地震及び津波の発生を想定した避難訓練の実施。
- ・消火器の取り扱いの説明と、初期消火訓練の実施。

大型スクリーンとプロジェクタ使用



避難訓練



消火訓練



○社員教育の実施

- ・外部講師によるセミナーを全社員対象に年1回実施
- ・各部門毎に月1回の教育・訓練を実施



○新規入場者教育の実施

- ・送り出し教育及び各資格・免許等の確認
- ・安全重点項目、品質・環境に関する項目の説明
- ・作業手順書の周知



5. その他の顕著な活動

○安全管理に関する社会的貢献等

- ・(一社)福井県建設業協会 役員
- ・(一社)日本海上起重技術協会 北陸支部 役員
- ・福井県港湾建設協会 会長
- ・建設業労働災害防止協会 福井県支部南越分会 副会長
- ・その他北陸地方整備局や県・市・町の災害応急対策連絡体制に参加

○ボランティア活動

会社周辺の清掃活動(月1回)



(一社)福井県舗装協会主催の清掃活動



クリーンアップふくい大作戦



○熱中症防止対策

当作業所では、『熱中症の防止』を重点項目に挙げ、熱中症防止対策として次の通り実施した。

- ・生コン打設時間を7時からとし、午前中の気温の上がないうちに本作業が完了する工程とした。
- ・「作業員が快適に過ごせる広い空間」をコンセプトに休憩所を構築。
(空調設備、ウォーターサーバー、冷蔵庫、個人ロッカー、テレビ、流し台、畳敷きの広い空間等)
- ・作業場直近にテントによる小休憩場所を設置し、更に日陰面積を増やすためのすだれを取り付け、飲料水及び塩飴等を常備した。

休憩所



現場小休憩場所

